



- 講師：川手政哉(株式会社博進堂 経営戦略室)
 荻野 徹
 (株式会社博進堂 C&C事業部 システム)
- 日時：2017年10月3日(火) 10:00~17:00
- 会場：森の共育実修所「点塾」
- 参加人数：6名

【プログラム】

- チェックイン 受講動機
- アンケートゲーム 最近気になった広告
- 講義 クロスメディアの可能性
- グループワーク(実習) クロスメディア戦略を考える
- チェックアウト 今日の気づき、感想



メディアの組み合わせで相乗効果を高めよう クロス・メディア

当講座は、クロスメディアを意識した企画提案ができるようになることを目標に、「クロスメディアエキスパート」の資格を持つお二人から、クロスメディアの基礎知識と業務への活かし方を教えていただきました。

当日は午前中の講義を川手さん、午後の実習を荻野さんが担当。講義では、多様化する広告媒体とクロスメディアの可能性について、事例を交えながらお話しいただきました。その後、午後の実習は、「首都圏で同窓会イベントを開催し、Uターンの促進を図る」という題材で、2つのチームに分かれてプロモーション案を企画する実習が行われました。提示された予算の中、課題解決のためにどんなシナリオを描き、効果的にプロモーションを打っていくか、それらに必要な経費、スケジュールまで、パソコンで情報を収集しながら具体的に落とし込んでいきました。現状分析から、提案内容の立案、予算、スケジュールまで、複数人でひとつの企画を立案していくという実践的な講座となりました。



【講師より】



株式会社博進堂
経営戦略室
川手政哉

広告の黎明期から広告と印刷の関係は切っても切れないものがあり、印刷物は広告手法の主役の一つです。

しかしながら、広告の手法は時代に合わせて移り変わっていくものです。メディアをミックスし、複数の広告媒体を使って興味のあるユーザーを誘導していく手法がクロスメディアです。印刷物の強みを活かしつつ、新たに登場したメディアを使いこなしていくことを伝えることを主眼に置いて気づきを深めていくことに今回は注力しました。

今回は講師の立場で、博進堂キャンパスに参加させていただきました。講座に参加したみなさまとのコミュニケーションから、クロスメディアの実態に迫っていくよう、お話をさせていただきました。想定する仮想のユーザーを広告に気づかせ、目的の商品の購入にまでもっていくための手法のひとつをお伝えしました。



株式会社博進堂
C&C事業部 システム
荻野 徹

「クロスメディア」と一言でいっても、なかなか掴みどころがなくピンとこないものです。今回の講座では、ピンとこない「クロスメディア」を座学とグループワークを通して、少しでもピンときてもらえるように努力しました。グループ発表では、今後活かせるようなアイデアも飛び出し受講者の皆さんの底力を感じました。ありがとうございました。



CHECK OUT CARD

アイデアや企画は
スケジュール立て
予算立てをしっかりと。
「コスメタイア」は
今後も勉強したいと
思いました。
ありがとうございました。

CHECK OUT CARD

疲れたけど
良い講座でした。
ありがとうございました。

CHECK OUT CARD

SNSを利用して
拡散する、とひとりで
いても、自分では
思いもつかない
アイデアを聞くこと
ができて、ために
なりました。
ありがとうございました。

CHECK OUT CARD

売上、歩留前下を
見直し変えれば正攻法!
SNSを上手に利用し
最大限の効果を出し!
紙媒体でも中身が面白い!

CHECK OUT CARD

ターゲットを明確に
し、ゴールを設定して
ゴールまでの道筋を
計画する。
スケジュール予算まで
具体的に描く

CHECK OUT CARD

日々変化すること
どんどん進化すること
それに足下への
非常にためになる
と思います。

